

Fitness Industry Association

発行: 一般社団法人日本フィットネス産業協会
 TEL.03-5207-6107
 FAX.03-5207-6108
 E-mail. ftys@fia.or.jp
 http://www.fia.or.jp

NEWS

編集: (株)クラブビジネスジャパン
 フィットネスビジネス編集部
 TEL.03-5459-2841
 FAX.03-3770-8744
 E-mail.info@fitnessclub.jp
 http://www.fitnessclub.jp

Topics

トピックス

第159回理事会開催

総会議案書の内容などについて審議

平成25年5月10日(金)弘済会館(千代田区・麹町)にて第159回FIA理事会を開催。理事・監事ら15名が出席し、6月開催の総会の議案書の内容などを審議した。

(1)新規入退会承認について

下記について退会の申請があり、審議の結果、承認した。

<正会員>

- ・株式会社フィットネスプロモーション
- ・株式会社横浜スイミングセンター
- ・株式会社アトラス
- ・株式会社コザックススポーツ

<賛助会員>

- ・ホクエツ印刷株式会社
- ・株式会社カワイプロダクツ
- ・日本ナノフィルター株式会社
- ・株式会社ヤマトヤ
- ・株式会社アクアエンタープライズ

平成25年3月末日現在のFIA在籍会員数は、正会員93社、賛助会員97社、計190社である。

(2)後援名義使用申請について

下記2件の後援名義申請があり、審議の結果承認した。

①「メタボリックシンドローム撲滅キャンペーン」(第8年度)

期間: 2013年4月1日(月)～2014年3月31日(月)

内容: 公開市民フォーラムなどの実施、各種媒体によるメタボ予防・改善への啓発ほか

②アクアセラピー・シンポジウム(第6回)

日時: 2013年8月10日(土)～12日(月)

内容: 「リハビリとフィットネスの狭間に架け橋を創ろう」をテーマに国内外リーディング、トップセラピストにより実践的なアクアセラピー・プログラムの理論と実技を学ぶ(全27講座)

<調査研究委員会>

①アンケート調査関係

「フィットネスクラブの価値が正しく生活者に伝わるようにする」を目的としたアンケート調査を進行中。取得した1,200件を超える回答について、実行委員会にて数値の読み込みや評価方法、報告書のとりまとめについて協議した。

①データの正確な発表とともに、フィットネスクラブのプラスイメージを社会へ発信できるまとめ方も工夫。FIAから生活者への発信も図る。

②加盟クラブにおいて新しいサービス・プログラムなどの検討に使用できるよう報告書とは別に可能な範囲の元データを提供できるよう加工する。

<事業委員会>

HFJにおけるFIA提供講座について

FIAがHFJで提供する講座について、3月8日(金)の理事会における、FIAの立つべきスタンスを考慮した講座にすべきであるとの提案を受け見直しを図った結果、以下の講座をあらためて提供するに至った。

●『フィットネスビジネス最前線』

～日本のフィットネスを牽引する各社、明日への戦略～
 パネラー: 吉田正昭氏/武信幸次氏/笠原盛泰氏
 /大沢 勇氏

●『注目の小規模業態、開発と成長のキーポイント』

パネラー: 増本 岳氏/秋谷浩司氏/荻田雅彦氏

<組織基盤拡充委員会>

①地方協議会などとの連携について

1) みちのくフィットネスクラブ協会進捗
 大塚製薬株式会社仙台支店の協力もあり、連携は円滑に継続中。今後としては以下について討議した。

1. 今後の運営体制
 (改選期である会長の選任について、5月17日決定)
2. 次回共催セミナー(担当役員のもと、秋頃を目途に企画案を検討)
3. 東北地方クラブ会員動向について情報共有
 公共施設の避難所化、原発問題によるアクティビティ

の室内化、震災復興による人口の流入などに由来し、民間クラブの会員数は回復傾向にある。

2) 北陸フィットネスクラブ協会

事業担当クラブを主な窓口として連携を継続中。次回セミナーは、九州スポーツクラブ協議会共催セミナーで提案された『フィットネスクラブにおけるサービスをデザインする』を実施する予定。

3) 総括

各地のフィットネスクラブ組織との連携については、地方におけるFIA活動の認知度の浸透、事業活動の活性化、そして新たな会員獲得と継続という目的達成のための支援や投資でなければならない。現状、そうした目的に沿った連携ができていない地域もある一方、見直しが必要なケースもある。今後は、それらの整理と同時に、新たな連携の構築が必要な地域における開拓に向けて、具体的な戦略を討議し、実際の活動につなげていく。

(3) 委員会・分科会

＜社会・渉外委員会＞

① マスターズ水泳大会

3月16日(土)、17日(日)、平塚総合公園温水プールにてマスターズ水泳大会が開催された。

参加: 267チーム 1,092名 (前年2,465名)

・会場キャパシティ縮小により募集上限を設定したことや会場への交通不便が敬遠されるなどにより減少したが、神奈川県水連など関係機関の協力もあってスムーズな連携ができ、世界記録1、日本記録5の結果も残った。

② FIAホームページの刷新

会員の皆さまに対しての提供メリットの向上、フィットネス産業における事業者国体としての情報発信力の強化、新規会員獲得につながる情報発信力の強化、新たな収益獲得源のひとつとしての場の創出などを目的とする。7月末の刷新に向けて作業を開始する。

③ IHRSA関係

1) 戦略的パートナーシップ契約の継続について

FIAは、平成25年3月20日(水)にラスベガスにおいてIHRSAアジア太平洋地区ディレクターJ.Holsinger氏およびインターナショナルオペレーション担当副社長のCathy Mcneil氏と会談を行い、パートナーシップ協定の次年度以降の取り扱いについて協議した。契約更新に際してのFIA側の要望については、3月8日の理事会にて提案された内容および、同じく理事会にて指摘があった“より対等な協力関係”に近づけていくことを目指し、その一環として以下の条項について新たに提案。その新たな変更事項も合わせて、本年度の契約更新要望がすべて盛り込まれた条件に対してIHRSA側の合意を得るとともに、あらたに訂正された契約書を作成した。

・IHRSAの責務についての第6項

IHRSAは、FIAJに対し、IHRSAコンベンションおよびアジア太平洋フォーラムへの無料参加を2名分提供する。

※FIAの責務において、FIA主催コンベンション、フォーラムへの無料参加は2名とする条項を受け、IHRSAの同様の招待に関する責務が1名になっていたことを受けて。

2) 海外でのプロモーションサポートについて

FIAは、今後IHRSAコンベンション出展を通して海外でのプロモーションやマーケティングを検討する会員が出てきた場合、可能なアドバイスやIHRSA本部とのコミュニケーション構築においてのサポートを行う。

④ FIAミッションステートメントの作成

今後、FIAのさらなるプロモーション力の強化を図るためにも、FIAがその事業を通じて「世の中にどのような価値や利益を提供するのか」という社会に果たすべき役割を、ここであらためて明確化してはどうかについて討議。確定したステートメントについては、例えばWEB、名刺、機関誌、外に向けてFIAを露出するツールに刷り込むことで、FIAの存在価値を世にアピールするとともに、職員の日々の業務における指針とする。なお、ステートメント作成にあたっては、次の三点を要素として盛り込んだシンプルなものを目指す。

- ・業務を行う意義
- ・事業ドメイン(事業領域)
- ・行動指針

(4) 総会議案書の確認について

第26回FIA定時総会(2013年6月19日開催予定)に審議する以下の議案について、確認した。また、当日の特別講演会のスピーカーや参加料金についても検討した。

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 第1号議案 | 平成24年度事業報告書、決算報告並びに監査報告承認の件 |
| 第2号議案 | 平成25年度事業計画並びに収支予算報告の件 |
| 第3号議案 | 理事1名選任の件 |

(5) その他

9月の地方理事会の開催場所などについて案が示された。

米国クラブ 施設紹介

2013年3月にラスベガスで開催されたIHRSAコンベンション。前号では、コンベンション詳細のほか、アメリカにおける業界トレンドなどについて紹介した。本号ではその補足として、米国のクラブではどのようなトレンドを採り入れた施設づくりをしているのか、写真とともに紹介したい。

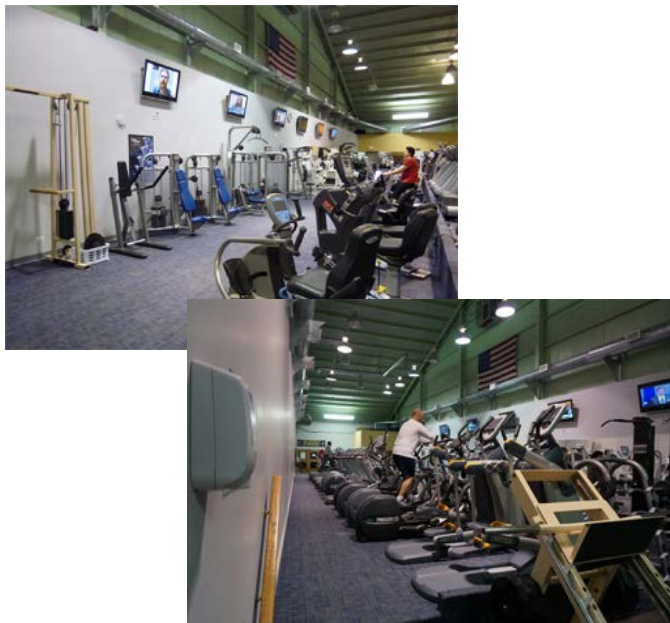
<Mt. Vernon Athletic Club>

マウントバーノンアスレチッククラブ

ヴァージニア州、ワシントンD.C.にある老舗テニスクラブ。テニスコートのほかジム、スタジオ、チャイルドケアルームなどを完備した大型施設。



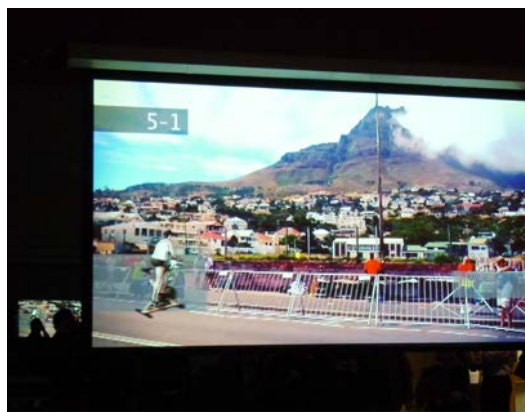
施設2階にある、テニスコートを見下ろせる広々とした休憩所。大きなソファでは会員の子どもがテレビを見たり、会員たちが集まっておしゃべりに興じたりといった光景が見られた。ここには卓球台もあるほか、新たにカフェコーナーも設置予定



施設内はそれほど広くはないが、天井が高いため、圧迫感なく、のびのびとトレーニングを行うことができる



元スカッシュコートを改装して新たに設置したファンクショナルトレーニングエリア。ファンクショナルトレーニングはアメリカでも引き続き人気

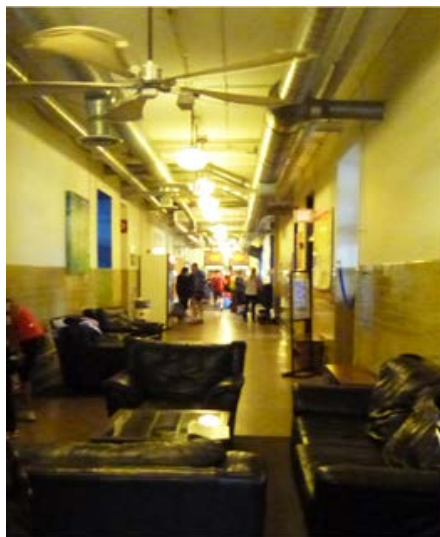


スタジオレッスンには、オンデマンド型のレッスン映像装置も導入。写真はスピニングのレッスン映像。さまざまな国の映像を流し、外国の街中を走っているような気分を演出する

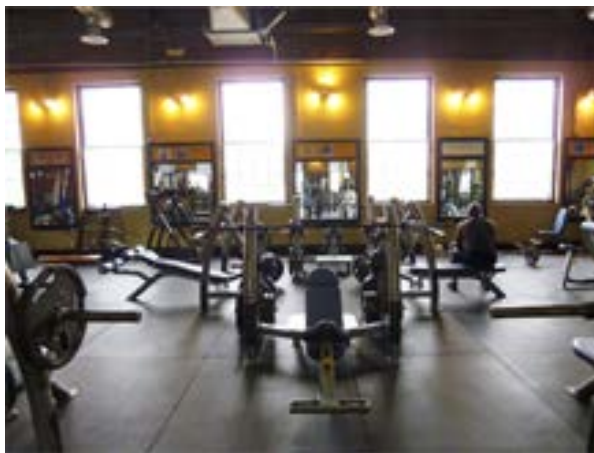
<Results The Gym Capitol Hill>

リゾルト・ザ・ジム

ワシントンD.C.で2軒のクラブを運営。ここで紹介するキャピトルヒル店は小学校をリノベーションしているため、元体育館や教室を利用して、異なるサービスを提供している。



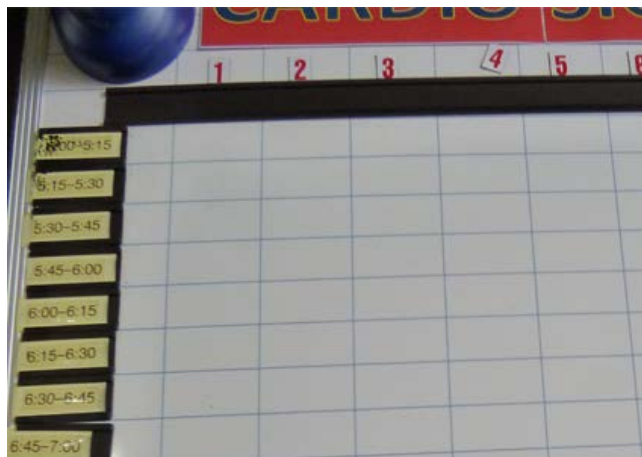
広い廊下にはソファを置いて休憩コーナーとしたり、トレッドミルなどのマシンも設置しジムエリアとしても利用していた



元教室を利用しているジムエリア。窓が多いため、たくさんの光が降り注ぎ、明るい



高い天井を活かしてクライミングコーナーも設置



カーディオマシンの予約ボード。縦軸に時間、横軸にマシン番号が記載されている。混雑時はこのボードに自分の名前を書いておけば、予約時間までほかのトレーニングを行いながら待つことができる

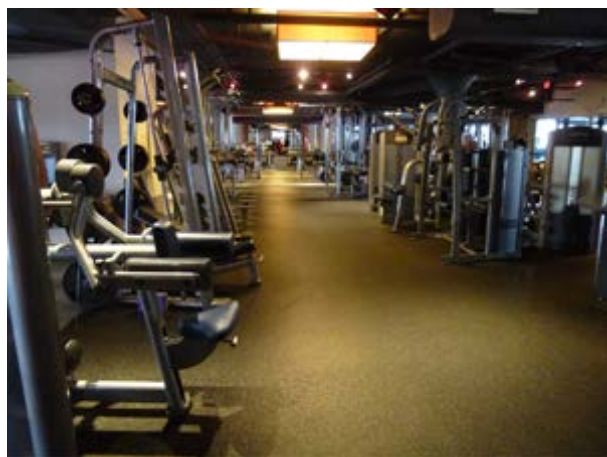
<Vida Fitness U street>

ヴィーダ・フィットネス

ワシントンD.C.のユーストリートにある都市型クラブ。オーナーは美容院やレストランも経営しており、同施設も美容院を併設している。会員に若年層が多いことが特徴。



ジムエリアにつながる階段。若年層が多い施設らしく、照明を駆使してクールな雰囲気演出する



トレーニングエリアは広々としている。全体的に明るさは抑え、落ち着いた雰囲気が漂う。ただし、施設全体に流れるミュージックの音量は大きめ

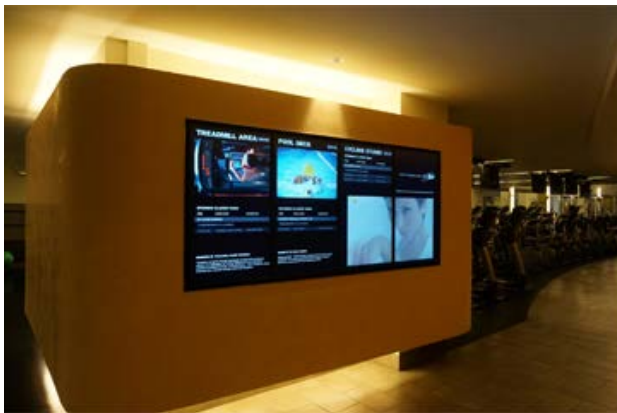


こちらの施設でも映像レッスンを導入し、初心者用など、さまざまなプログラムを提供する

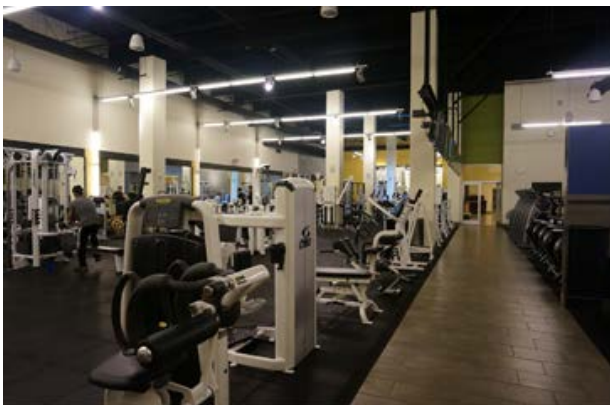
<Equinox Tysons Corner>

イクイノックス タイソズコーナー

ヴァージニア州にある都市型クラブ。現在アメリカのほかイギリスやカナダなどに56店舗を展開する。動物の動きを模したユニークなプログラムや、会員の利便性を高めるシステム、サービスを導入している。



レッスン内容などが表示されるデジタルサイネージ



ジムエリアは地下ながら、マシンをホワイトで統一することによって明るく清潔感が溢れるつくりとなっている



ジムエリアには、爽やかな香り付きのおしぼりが置かれ、会員は自由に使うことができる。また、施設内には有料プログラムの予約などに使えるよう、専用パソコンも完備

Information

お知らせ

■星野リゾート 星野佳路氏による

FIA特別セミナー開催

プロフィール:

慶応義塾大学経済学部卒 /コーネル
大学ホテル経営大学院修士課。

1991年、(株)星野リゾート社長に就任。

所有と運営を一体とする日本の観光
産業でいち早く運営特化戦略をとり、

運営サービスを提供するビジネスモデルへ転換。運営拠点は現時点で
全国30か所にまで成長。今日の日本の観光産業振興のキーパーソンと
して他業種からも注目されている。



2013年6月19日(水)、15時30分より、東京ベイ有明ワシントンホテルにてFIA特別セミナー「勝ち続ける組織への模索」を開催します。株式会社星野リゾート代表取締役社長星野佳路氏に、同社の組織論を5つのキーワードでご紹介いただきます。セミナー後には、交流パーティーも開催します。詳細、お申込みについては以下をご覧ください。

<http://www.fia.or.jp/katsudo/seminar2013/6-19.pdf>

■HFJにおけるFIA主催セミナーのご案内

●SEMINAR⑥ 満員御礼!

6月18日(火)13時~14時30分

パネLDiscussion「フィットネスビジネス最前線」

司会:(一社)日本フィットネス産業協会 松村事務局長

パネラー:(株)ルネサンス 吉田社長

(株)ティップネス 武信社長

(株)ハコプロデュースシステム 笠原社長

(株)ジェイアール東日本スポーツ 大沢取締役

●SEMINAR⑧ 満員御礼!

6月18日(火)15時~16時30分

パネルディスカッション「小規模業態、開発と成長のキープポイント」

司会:(株)クラブビジネスジャパン 古屋編集長

パネラー:(株)カーブスジャパン 増本会長

(株)Fast Fitness Japan 秋谷常務

(株)ルネサンス 荻田部長

※HFJにおけるセミナーの問合せ・申込先はHFJ実行委員事務局(Tel: 045-316-5387)まで。

■『全国スポーツクラブEKIDEN 東京大会』開催

2013年7月14日(日)、株式会社ドリームスおよび株式会社クラブビジネスジャパンが、『スポーツ感動体験実行委員会』とともに『全国スポーツクラブEKIDEN東京大会』を東京・江東区「夢の島競技場」にて開催します。このイベントは、スポーツ初心者が気軽に参加でき、かつ楽しめるコミュニケーションイベントとして、スポーツクラブ各社が参加する初めての合同企画イベントです。FIAも後援として参加しています。ぜひ多くのスポーツクラブのご参加をお待ちしています。

日程:2013年7月14日(日)※雨天決行

申込締切:2013年6月14日(金)

お問い合わせ:大会事務局/山本活也

TEL:03-5812-6084 E-mail: supoeki@activeclub.jp

URL:<http://www.sports-kando.com/withyou.html>

■貴クラブの規約・会則をご確認ください。

入会手続きの際、お客様に説明・交付している規約・会則に次のような表現はありませんか?

①(クラブの賠償責任免責)

「本クラブ内で発生した紛失、盗難、傷害その他事故について会社は一切の責任を負わないものとします。」

②(納入費用の不返還)

「一旦納入した入会登録料・諸会費・諸料金等は、事由の如何を問わずこれを一切返還しません。」

但し書きもなく、これだけを規定している場合は要注意です。

①については、事故原因の一端がクラブにある場合でもすべて免責と定めていることとなります。「クラブに重大な瑕疵がある場合を除く」などの条件設定が必要です。

②は、年一括払い会費の途中解約における返金計算など、一定の要件のもと、返還の必要が生じる場合があります。FIAニュース5月号でも取り上げていますのでご参照ください。いづれも消費者契約法にもとづいて消費者が保護されているものです。

5月以降、消費者団体から加盟クラブへ規約・会則上の消費者不利益を質す文書が複数到来しています。FIAは内容を研究していますが、順次情報をお伝えします。

■忘れ物詐欺と思われる事例がありました。

正会員各位には既にメールでお知らせいたしました。都内の加盟クラブより情報共有のお申し出がありました。フロントにて「忘れ物」について照会し、あわよくば持ち帰ろうとする手口の詐欺行為と思われる。今回は「全くの第三者が、友人の忘れ物ということで来訪し、貴重品をせしめようとする」というものです。

特に、来訪者が高圧的態度だと、つい「この中で該当のものはありませんか?」などと貴重品を見せてしまうことも予測されますが、絶対にNoです。

特に非会員の場合、必ず本人確認、連絡先を控えるなどの点にもご注意ください。FIAでは2011年11月にも同様の注意喚起を行っており、反復して発生していると思われる。

■FIAマスターズスイミングフェスティバル2013始動

9月29日(日)に開催されるFIAマスターズスイミングフェスティバル2013の準備が進んでいます。

6月21日(金)FIAのHP上に募集要項をアップする予定です。6月21日以降、FIAのHP(<http://www.fia.or.jp>)の「FIAマスターズスイミング」から募集要項をご確認ください。申込み締切は8月1日(木)18時。HPからエントリーファイルをダウンロードして、各チーム毎にメールにてエントリーを受け付けます。FIA加盟クラブのチームが参加出来る会員限定大会です。短水路(25M)大会ですので、日頃の練習の成果を試す機会として、未経験の会員様にもお勧め下さい。

■敬老の日にフィットネス! キャンペーン

毎年恒例の敬老の日にフィットネスクャンペーンが今年も9月14日(土)~16(祝)3日間開催されます。

6月20日頃、会員に向けて参加募集の「趣意書」をメール配信致します。今年も多くのクラブの参加をお願いします。

Member's Board

会員掲示板

◆株式会社クラブビジネスジャパン(賛助会員)◆
~『フィットネスビジネス』定期購読のご案内~



Associate members

賛助会員紹介

株式会社ウェルビー



チアダンス



フットサル

スポーツおよびダンス関連教室などの運営受託サービス

企業PR

体育館、室内テニス場、スタジオなどの活性化と売上拡大のための各種教室やフットサルリーグ戦の運営を受託しております。

主要商品・サービス

①ダンス教室

チアダンス、HIPHOP、バレエなどのダンス教室を展開。特にチアダンスは全国100ヶ所を超えるフィットネスクラブの教室として受託運営しており、毎年、東京、大阪の発表会にはそれぞれ2,000名近い生徒さまが参加しています。指導者は国際大会優勝チームを含む優秀なスタッフを提供させていただいております。

②空手教室

技術指導はもちろん、礼儀やあいさつのしつけを重視した空手教室も運営受託しております。

③フットサルリーグ戦運営受託

審判、対戦相手を施設側が準備し、毎週試合ができるフットサルリーグ事業の運営を行なっています。入れ替え戦を行い、各リーグのチーム力を均等にすることで接戦が続き、年間を通じて各チーム50試合以上の参加が実現可能となります。特に、夜21時以降の体育館や室内テニス場の売上活性化に最適な事業です。

④ゴルフ教室

ビギナーから上級者まで、個々に合ったゴルフレッスンの提供が可能です。

『フィットネスビジネス』はフィットネス業界唯一の経営情報誌。毎号、タイムリーな話題について特集を組むほか、業界最新トピックスや新店情報などを取り上げています。キャリアアップや経営・運営の改善にも大いに役立ちます。

5月25日に発売された最新号では、「世界のフィットネスフロンティア」と題して海外のクラブ情報について特集しているほか、ABC Cooking Studioを運営する株式会社ABC Holdings 取締役 志村なるみ氏へのインタビューも掲載しています。

<これまでの特集例(一部)>

- ・エクセレントマネジャー
・戦略・施策・人事
・価値訴求次代の集客方法
・小規模施設の成立要件
・女性視点のクラブづくり
・フィットネス業界の未来
・新入会員の継続サポート
・経営者人材の育成
・次代のヒットクラブ
・プールの活性化

【定期購読のお申込み・お問い合わせ】

株式会社クラブビジネスジャパン

『フィットネスビジネス』編集部

Tel: 03-5459-2841 / Fax: 03-3770-8744

Mail: fb.customer@fitnessclub.jp

会社概要

会社名/株式会社ウェルビー

代表者/代表取締役 石原 悟

所在地/神奈川県横浜市瀬谷区五貫目町10-1-235

連絡先/TEL:090-7195-2892(FIA窓口)

New Clubs

出店情報

6月のオープンクラブ

スポーツクラブNAS戸塚

所在地:神奈川県横浜市戸塚区戸塚町
 神奈川県横浜市戸塚区吉田町55-1
 TEL:045-869-6381

●FIA会員

Curvesつばめ吉田

所在地:新潟県燕市吉田西太田字札木837番地1
 TEL:0256-94-7077

Curves泉大津駅前

所在地:大阪府泉大津市旭町22-45
 テクスピア大阪ビル2F
 TEL:0725-20-0007

Curvesどんどん音更

所在地:北海道河東郡音更町木野大通西15丁目2-4
 TEL:0155-32-5200

Curves宮崎柳丸

所在地:宮崎県宮崎市柳丸町99番地
 TEL:0985-65-7500

Curves宿毛長田

所在地:高知県宿毛市長田町2番2号
 TEL:0880-63-0350

Curves名鉄小幡駅前

所在地:愛知県名古屋市長守山区小幡1丁目10番22号
 TEL:052-799-8877

Curvesアルプラザ木津

所在地:京都府木津川市相楽城西15
 TEL:0774-73-4015

Curves文京大塚

所在地:東京都文京区大塚5-1-17
 護国寺ロイヤルハイツ1F G号
 TEL:03-5981-8210

Curves御旅屋セリオ

所在地:富山県高岡市御旅屋町101番地
 御旅屋セリオ6F
 TEL:0766-54-6698

Curves仙南角田

所在地:宮城県角田市角田字錦町4
 TEL:0224-86-5822

Curves牧の原モア

所在地:千葉県印西市牧の原1丁目3番
 TEL:0476-36-5547

Curves新城中央

所在地:愛知県新城市城北2丁目1-2
 TEL:0536-23-7773

Curves文京東大前

所在地:東京都文京区向丘1-13-5
 シーアイマシオン本郷向丘2F
 TEL:03-3868-3808

Curves洛西センタービル

所在地:京都府京都市西京区大原野東境谷町
 2丁目5-9 洛西センタービル4F
 TEL:075-335-0003

Curves三和麻溝

所在地:神奈川県相模原市南区下溝598-1
 三和麻溝店A館2階
 TEL:042-777-7730

Curves静岡寿町

所在地:静岡県静岡市駿河区南安倍3-4-8
 TEL:054-269-5678

Issue

記事

フィットネス各社、新機軸に——進む高齢化、囲い込み激化

フィットネスクラブ各社が介護予防事業を強化する背景には、会員の高齢化がある。セントラルスポーツによると2013年3月末時点の会員の平均年齢は50.7歳と、2年前と比べて1.2歳高い。ルネサンスは40歳代以上の会員数が63.7%を占める。団塊世代の退職が増え、男性比率も高まっている。各社が展開するデイサービス施設では身体機能が向上し、通常のフィットネスクラブに戻った高齢者もいる。介護予防と主力のフィットネスとの相乗効果は大きい。

各社の相次ぐ参入で利用者の獲得競争も激化しつつある。今後は独自サービスで他社と差別化を図る必要があるだろう。